



2024年5月10日

各 位

会社名 株式会社 小林 洋 行
代表者名 代表取締役社長 細 金 成 光
(コード番号 8742 東証スタンダード)
問合せ先 取締役業務部長 渡 辺 宏
(TEL 03-3664-3511)

「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載解消についてのお知らせ

当社は、2024年5月10日開催の取締役会において、本日公表の「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」より「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社グループの主たる事業である投資・金融サービス業においては、2004年の法改正(2005年施行)以降、国内商品取引所の総売買高は低迷が続いており、厳しい経営環境下にあります。このような環境のもと、当社グループは2022年3月期まで断続的に営業損失、経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失を計上しており、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような事象または状況が存在しておりました。

このような状況を解消すべく、当社グループは投資・金融サービス業、生活・環境事業、スポーツ施設提供業、不動産業、インターネット広告業において、セグメントごとに安定的な収益源の確保と継続的な営業利益の拡大に注力してまいりました。また、グループ内の組織再編により、経営資源の最適化、効率的な経営体制の構築、コストの削減などに取り組んでまいりました。その結果、2023年3月期通期においては、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益のすべてが黒字に転換し、当連結会計年度においても、営業利益305百万円、経常利益365百万円、親会社株主に帰属する当期純利益370百万円と引き続き黒字計上できたことから、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせる事象または状況は現時点において存在しないものと判断し、「継続企業の前提に関する重要事象等」の記載を解消することといたしました。

株主、取引先をはじめとするステークホルダーの皆様には大変ご心配をおかけしましたが、当社グループは、今後も更なる企業価値の向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

以 上